

ワークライフバランスの推進、コミュニケーション活性化施策などが評価。
産業医に加えて産業保健師を設置、インナーコミュニケーションも強化。
「健康経営優良法人 2025（大規模法人部門）」に5年連続で認定

日本の経営コンサルティングのパイオニアである株式会社タナベコンサルティング（本社：東京都千代田区・大阪市淀川区、代表取締役社長：若松 孝彦）は、2025年3月10日（月）付で、経済産業省・日本健康会議が選定する「健康経営優良法人 2025（大規模法人部門）」に認定されました。5年連続5回目の認定となります。

ワークライフバランスの推進や健康経営推進体制の充実、メンタルヘルスケアに向けた取り組み、コミュニケーションの活性化によるエンゲージメントなどが評価されています。今後も、「健康経営優良法人」の認定法人として、サステナブルな組織を目指してまいります。



1. これまでの当社の取組み・施策

(1) ワークライフバランス推進

- ① オフィスワークやテレワーク、シフトワークなど複数の働き方を選択できるハイブリッドワークの導入
- ② 時間単位有休制度・計画有休制度の導入
- ③ 育児と仕事の両立および子育て支援のために、育児短時間勤務制度を延長（小学4年生の始期まで）
- ④ コンサルタントに多彩なワークスタイル別のキャリアプランを設けるワークスタイルチェンジ制度の導入
- ⑤ 結婚、妊娠、育児、介護などのライフステージの変化に対応する短日短時間勤務制度の導入
- ⑥ ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（DE&I）推進の専門部署・委員会の設置
- ⑦ ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（DE&I）研修の実施
- ⑧ キャリアディベロップメント面談の実施
- ⑨ 各種制度や福利厚生を一覧にした「ワーク&ライフサポートガイド」の制作・アップデート

(2) コミュニケーション活性化

- ① 懇親会費用を会社負担とするチームワークサポート制度の導入
- ② 働く環境を選べるオフィス環境整備（フリーアドレスやカフェスペース、集中スペースなど）

- ③ クリエイティブな思考や、社員同士の交流を促す雰囲気づくりのためのオフィス BGM を導入
- ④ 「ビジネスファッションコード（旧オフィスカジュアル制度）」のアップデート
- ⑤ 社員の活躍、活動をタイムリーに発信・共有する Web 社内報の運営
- ⑥ 社員の経歴やスキル・プロフィールを検索できるタレントマネジメントシステムの構築
- ⑦ 家族を含む社員旅行の実施（行先・日程選択型、現地自由行動、旅行時の特別休暇付与）
- ⑧ 業務の生産性向上のための DX を推進、全社統一のグループウェアや ERP システムをプラットフォーム化
- ⑨ TCG WAY（パーパス&バリュー）の理解・共感を促すワークショップの開催
- ⑩ 経営理念やパーパスなどを集約した TCG WAY Book の配布

（3）ヘルスケア推進

- ① 定期健康診断・人間ドックなど制度の充実
 - ・年に2回の定期健康診断
 - ・人間ドック受診機会の提供（人間ドックは6万円まで、脳ドックは8万円まで会社負担）
- ② クラウド型健康管理システムの導入
- ③ 産業保健体制の充実を目的に、産業医に加えて産業保健師を新たに配置
- ④ インフルエンザ予防接種費用の会社負担・職域接種の実施
- ⑤ ヘルスケア外部相談窓口「健康相談室」の設置
- ⑥ 社外カウンセラー定期訪問による個人カウンセリング
- ⑦ 企業内大学カリキュラム（社員学習システム）にヘルスリテラシー向上を目的とした「健康経営アカデミー」の導入・アップデート
- ⑧ 健康的な食事を促す置き社食の導入
- ⑨ 禁煙外来治療費サポート制度の導入
- ⑩ 運動機会の増進に向けた運動器具・昇降式デスクの導入
- ⑪ Web 社内報でのダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（DE&I）/健康経営に関する制度や情報の発信
- ⑫ 積立ヘルスケア休暇の付与
- ⑬ 感染症対策の実施

2. 健康経営優良法人認定制度について

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取組みや日本健康会議が進める健康増進の取組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業などの法人を顕彰する制度です。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目標としています。

・経済産業省ウェブサイト「健康経営優良法人認定制度」

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/kenkoukeiei_yuryouhouzin.html

【タナベコンサルティンググループ (TCG) について】

TCG は、1957 年に創業し、67 年の歴史と実績を有する日本の経営コンサルティングのパイオニアです。「企業を愛し、企業とともに歩み、企業繁栄に奉仕する」という経営理念のもと、現在地から未来の社会に向けた貢献価値として、「その決断を、愛でささえる、世界を変える。」というパーパスを定めています。

大企業から中堅・中規模企業、行政／公共のトップマネジメント（経営層やリーダー）を主要クライアントとし、創業以来 17,000 社以上の支援実績を有しています。

経営コンサルティング領域として、戦略策定（上流）から現場における DX などの経営オペレーションの実装・実行（中流～下流）まで、企業経営を一気通貫で支援できる経営コンサルティングモデルを全国地域密着で構築しています。そして、「All for Client Success – すべてはクライアントの成功のために」という徹底したクライアント中心主義のもと、個社ごとの経営課題に合わせて複数名のプロフェッショナルコンサルタントを選定してチームを組成する「チームコンサルティング」を提供しています。

〈経営コンサルティング領域〉

- ・戦略&ドメイン
ドメイン（業種別）戦略、理念・パーパス、ビジネスモデル、中長期ビジョン、サステナビリティ経営、グローバル戦略
- ・デジタル
ビジネスモデル DX、マーケティング DX、マネジメント DX、HRDX
- ・HR
人的資本経営、採用&ジョブデザイン、アカデミー（企業内大学）、トップマネジメント育成、DE&I 推進
- ・コーポレートファイナンス
企業価値ビジョン、ホールディングス・グループ経営、事業承継&事業継続、コーポレート・ガバナンス
- ・M&A
成長戦略 M&A（戦略×成長 M&A）、事業承継 M&A（MIRAI 承継）、クロスボーダー M&A、IPO・ベンチャー企業支援
- ・ブランド&PR
ブランディング、戦略 PR（国内外）、マーケティング、クリエイティブ&デザイン
- ・リージョン（全国 10 地域）
札幌、仙台、新潟、東京、名古屋、金沢、大阪、広島、福岡、那覇

【企業概要】

社名：株式会社タナベコンサルティンググループ
代表：若松 孝彦（代表取締役社長）
創業：1957 年 10 月 16 日
設立：1963 年 4 月 1 日
資本金：17 億 7,200 万円
総人員数：804 名（グループ全体）※2024 年 12 月 1 日現在
上場市場：東京証券取引所プライム市場
本社所在地：東京都千代田区丸の内 1-8-2、大阪市淀川区宮原 3-3-41

TCG TANABE
CONSULTING